

会議の名称	令和5年度第1回八雲町地域包括支援センター運営協議会
日時	令和5年7月26日(水) 14時10分～14時25分
場所	八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ 第1・第2会議室
出席者	委員17名・随行1名(欠席2名) 傍聴者0名
会議の処理、てん末	
(令和5年度第1回八雲町介護保険事業運営委員会に引き続き開催)	
1. 議題	
<p>○会長より</p> <p>引き続き令和5年度第1回八雲町地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。議題(1)報告事項、「①令和4年度事業報告について」及び「②令和4年度決算報告について」、それぞれ関連がありますので、事務局より一括説明を求めます。</p>	
(1) 報告事項 ①令和4年度事業報告について	
<p>○事務局より</p> <p>説明に入ります前に、数か所資料の訂正がございます。</p> <p>表紙の開催日時ですが、令和4年となっておりますので、5年に、また開催場所がふれあいホールとなっておりますので、第1・第2会議室に訂正をお願いします。</p> <p>次に1ページ目(1)一般介護予防事業のマルの二つ目、住民主体の通いの場の充実の、点の二つ目、熊石地域の住民運営通いの場の実績ですが、実施か所を6か所から8か所に、回数を74回から90回に、延べ参加人数を590人から701人に訂正してください。</p> <p>その下、同じく熊石地域のふまねっと運動・健康体操・体操のつどいの実績ですが、回数を25回から26回、延べ参加人数を131人から137人に訂正をお願いいたします。</p> <p>さらに7ページ目の八雲地域包括支援センターの決算資料、右から二つ目、包括的・継続的ケアマネジメント支援費の歳出、下から二つ目負担金補助及び交付金の対比の数字がゼロになっておりますが、-39、それに伴い合計欄の対比の数字が、-795から-834になります。以上となります。この度は多くの訂正があり大変申し訳ございませんでした。</p> <p>それでは、(1)報告事項の①～②までご説明申し上げます。</p> <p>①令和4年度の実績報告についてご説明いたします。</p> <p>(1)一般介護予防事業ですが、コロナはありましたが、ほぼ計画どおり実施できました。熊石地域では栄養改善教室の再開、フレイル予防の普及啓発として、熊石地域の全戸にレシピ等を配布しました。住民主体の通いの場も、新たな通いの場を作ることも出来ました。出前説明会も老人クラブからの要請があり3回実施しました。</p> <p>2ページ目(2)総合相談・権利擁護事業ですが、相談者別件数で八雲地域9</p>	

8人、熊石地域61人の相談を受け付けました。高齢者虐待については、養護者虐待として1件の通報が寄せられました。虐待とは認定しておりませんが、虐待を受けた可能性が高かったため、成年後見制度の申立を行うなど、虐待に準じた対応を行いました。

3ページ目(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業ですが、こちらについては、参加事業所でのコロナの発生などあり、八雲地域の地域ケア会議は、3回開催となりました。

4ページ目、(5) 認知症総合支援事業の、認知症カフェは、熊石地域で、個人宅での開催が始まりました。

5ページ目となります。(7) 生活支援体制整備事業ですが、八雲地域では、これまでの活動を継続して実施しており、熊石地域では、有償ボランティア組織「熊石サポートの会」の協力者も増え、活動実績は16回となりました。

(9) 成年後見制度利用支援事業では、八雲地域3件、熊石地域1件の町長申立を行っております。

その他、資料記載のとおりとなっておりますので、お読み取り下さい。

②令和4年度決算報告について

次に②令和4年度決算報告について報告させていただきます。7ページから10ページになっております。7ページ、右から4つ目、一般介護予防事業では、現在策定作業を行っている、第9期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査を、令和4年度中に実施するよう、厚生労働省より示されたことから、介護認定を受けていない方や軽度者を対象とした「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施するため、増額補正を行いました。需用費に7万円、役務費に40万2千円を増額しております。その他コロナの影響による事業の中止による執行残があります。

またその他、職員の給与条例の改正があり、人件費の予算の流用を行っております。

以上で報告事項①から②までの説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○会長より

只今の事務局からの説明について、質問・意見等がございましたら、発言願います。

(質疑・発言なし)

(2) 協議事項①令和5年度事業計画について

○会長より

それでは、次に議題(2) 協議事項、「①令和5年度事業計画について」並びに「②令和5年度予算について」、それぞれ関連がありますので、事務局より説明を求めます。

○事務局より

それでは、(2) 協議事業①から②までご説明させていただきます。

①令和5年度の事業計画についてご説明いたします。事業計画につきましては、八雲町地域包括支援センター運営方針に基づき、それぞれの地域包括支援センターで事業計画を定めております。

(1) 一般介護予防事業では、熊石地域では今年度も栄養フレイルを中心に情報提供を行っていきます。

また資料には記載しておりませんが、熊石地域では新規事業として高齢者IT講習会を実施します。コロナ禍で生活不活発によるフレイルや認知機能の悪影響がみられているため、社会とのつながりの一つとしてのスマートフォンを活用した介護予防、認知症予防につながる方法を理解したり、災害情報や生活に役立てることができる情報ツールとして活用できる機会となるよう計画しています。

13ページ目(6) 認知症対策では、認知症ケアパスの作成、認知症の理解と予防講演会をまるごと元気運動教室を委託しているNPO法人ソーシャルビジネス推進センターと共催で、10月に八雲、熊石それぞれの地域で開催します。

また14ページ(10) 在宅医療・介護連携事業として、八雲保健所と共催し、北渡島檜山圏域在宅療養を支える多職種のつどいを、すでに7月22日に開催しました。

その他につきましては、昨年同様となっておりますので、お読み取りください。

②令和5年度収支予算について

次に②令和5年度予算についてですが、16ページから19ページとなります。18ページ目、右から4つ目一般介護予防事業費では、先ほどご説明しました新規事業の高齢者向けIT講習会を実施するため、委託料を増額計上しております。その他多少の金額の増減はありますが、ほぼ例年どおりの予算となっております。

以上で協議事項①～②の説明とさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○会長より

只今の事務局からの説明について、質問・意見等がございましたら、発言願います。

(質疑・発言なし)

(3) その他

○会長より

それでは、次に「(3) その他」についてですが、委員の皆さま方から何か発言はございませんでしょうか。

2. 閉会宣言

○会長より

それでは以上で、第1回八雲町地域包括支援センター運営協議会を閉会いたします。皆さま大変お疲れ様でした。